

議会報告会報告書

平成27年1月29日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

B 班

代表 石田 清廉

平成26年12月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成27年 1 月 29日 (木) 19:00~20:45

2 開催場所

高千帆福祉会館

3 参加人数 (市民)

8 人

4 担当班議員名

(石田清廉) (笹木慶之) (杉本保喜) (中村博行)
(大井淳一郎)

5 報告会次第

(1) 市議会議長挨拶

(2) 12月議会の報告

① 総務文教常任委員会 (笹木慶之) [司会] (大井淳一郎)

② 民生福祉常任委員会 (石田清廉) [記録] (笹木慶之)

③ 産業建設常任委員会 (杉本保喜) [受付] (事務局)

④ 一般会計予算決算常任委員会 (中村博行)

(3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

- ① 市長選挙で、なぜ記号式を続ける必要があるのか。改正に優位さがないと言われた。過去の投票実績を検討したか。

[回 答]

過去の実績を含め、説明を求めたが改正理由が鮮明でなく、理解できない。記述式より記号式のほうが無効投票は半減（1.5%～1.8%が0.8%～0.9%）している。経費的にも差は見られない。選挙人の立場に立って考えることが重要であり、無効投票が少ないことは大事な要素である。改正のメリット・デメリットの説明も十分でない。

- ② 人口定住促進対策については、対応が不十分。若者交流・出会いの場など個別の問題でなく、なぜ転出して行くか、その政策がないからだ。住む気になる政策を重点的にやる必要がある。中国地方の田舎町でも人口が増加している所もある。そのようなところを見習って市全体で取り組むべきでは。

[回 答]

私たちも、その点は、重要と思っている。議会の政策討論会で検討し、市としてどのように対応すべきか、色々な観点に立って検討するため、各常任委員会で担当事項について検討をしている。転出者の転出先とその理由等につき、各地域についての分析等執行部に求めたが現状では対応できてない。企業誘致、住みよさのための環境整備等について、議論を深めていく。

- ③ 高泊、高千帆、厚狭地域で人口増ということだが、市内移動によるものではないか。

[回 答]

そのあたりも含めて執行部に実情を尋ねたが、分析ができてない。分析を急ぐよう要請している。

- ④ 長門市の鳥インフルエンザによる鶏37,000羽を本市の施設で処分したとのことだが、どこで処分したのか。市の施設なのか。

[回 答]

新ごみ処理場ではない。焼却可能な施設で処分したとのこと。

- ⑤ ごみ処理場におけるトラブルとはどのような事か。

[回 答]

市外からの持ち込みと思われるものがあり、適切に対応することが望まれる。指定袋、中身の見える透明・半透明袋であれば、トラブルは少なくなる。

- ⑥ 新ごみ処理場が完成した。以前から言っているが、ごみ処理場の熱を利用して発電すべきではないか。折角のエネルギーを無駄にして不経済。なぜ議会からそのような働きかけをしなかったのか。今からでも改善できると思うがどうか。

[回 答]

廃熱の利用については、そのような事も含め意見は多く出た。しかし、コストが高い等、費用対効果において無理であるとのこと。

- ⑦ 人口定住については、子育てではなく、全体的な提言をされたほうが良いのではないか。

[回 答]

政策討論会を受けて、それぞれの担当委員会で検討している。人を呼び込む住んでいただける条件整備等3月議会に向けて検討をしている。

- ⑧ 畳屋をしているが畳の処理は本市ではできないのか。下関市、宇部市では可能だが、本市では、業者処理ができない。高齢者家庭等が多く、個人の処理は難しい。依頼者と一緒なら良いが、業者だけなら無理。高齢者にごみ処理場まで一緒に行っていただくことは困難。どうかならないか。

[回 答]

よく調べてみる。確認して何らかの形でお返事したい。

- ⑨ 子供の医療費の取り扱いは、定住策の大きな目玉と思う。どのようになっているのか。東京あたりでは、中学校3年生まで無料とのこと。財源問題もあるので、難しいこともあるが、何歳まで無料にすると経費はいくらかかるか、受診実績から医療費を計算するなど詳細に調べて議会から提言してはどうか。

[回 答]

現在、対象は小学校3年生までとなっているが、1割負担、所得制限もある。委員会、会派でいろいろ調査も行われているが今後他の自治体の実態も含め様々なデータをもとに研究・検討を深めたい。貴重な意見と思う。

- ⑩ 都市公園の指定管理者の対応はどうなっているか。江汐公園とグリーンシティホテルとの間付近管理ができてない。また、バラ園について1年目は良かったが、2年目は全く良くなかった。

[回 答]

江汐公園のあたりの状況は、承知している。市民としてよい環境を保つべきと思う。調査したい。指定管理者制度は単独2回まで、その次は他の業者を交え入札となる。バラ園については、土壌が原因とする病気によるものであり、担当の指定管理者がその原因をどこまで知っていたか不明だが、いずれにしてもしっかりした知識に基づく対応が求められると思う。

- ⑪ 企業誘致については、やっと1社決まった。他県や他の企業団地より条件が悪いからではないか。今の条件では、触手が動かないのではないか。抜群の条件とは思えない。キラッと光る何か秘策はないのか。企業団地の優位性を表すものは無いのか。全員の知恵を結集しては。

[回 答]

東京、大阪において市長自らも努力している。山陽小野田市はローカルで今

一つ光るものがない。本市が光る努力が必要と思う。他の条件より弱い所はないと思う。何が抜群なのかしっかり検討していきたい。

- ⑫ 補正予算の中で、正規職員434人、臨時職員189人となっているが、仕事の内容はどうなっているか。

〔回 答〕

詳細は承知していない。

- ⑬ それはおかしい。同じような仕事をしているのなら異常だ。臨時職員が正規職員に対し44%も在職している。

〔回 答〕

いずれの自治体も同じ傾向にある。今後注視して対応したい。なお、臨時職員は補助的な事務をしている。また出先機関の保育所、ごみ処理場等にも配置されている。

- ⑭ 山口東京理大の市立化について、市長の説明があったが取り扱い大丈夫か。1学年定員200人に対し160人入学と学校の運営状況悪い。9年間は赤字とならないとのことだが、その後は入学金、授業料、補助金で運営できるのか。国の補助金もだんだん減少すると思うが市の財政負担は生じないか。さらに、市立となると固定資産税も入らなくなる。市立ではなく、県立でもよいのではないか。後世に憂いのないよう検討してほしい。

〔回 答〕

12月22日に公立化について、全議員への説明があった。これを受け、1月8日総務委員会を開催して調査し、これまでの経緯や財政のシミュレーションなどのデータの提出を求めた。しかし、執行部からは現時点では、データの提示はできず、調査に応じることはできないとの返事があった。

12月26日に基本協定の調印が行われたが、まだ決定ではない。9月議会まで定款を議決し、県に申請した時点で正式決定となる。

この問題は市の将来にとって重要な事なので、今後議会としてもしっかりと調査していく必要がある。

- ⑮ 下水道料金が非常に高い。一般市民多くの人を苦しめている。人口減社会と言われながら、どんどん事業を拡大している。上水道料金より下水道料金のほうが高い。合併処理浄化槽に戻したら2,000円で済む。下水道料金が高いことを市議会で共有してほしい。

〔回 答〕

適切な対応に努める。